

【第35号】

白河地域在宅医療 拠点センター通信

令和2年11月発行



一般社団法人 白河医師会
白河地域在宅医療拠点センター
副センター長 杉原常夫
〒961-0908
福島県白河市大手町 3-8 レジデンス楽市 I-105
TEL:0248-21-8923 FAX:0248-21-9267
平日 8時30分～17時15分 (土日祝日休み)

第2回市町村担当者会議開催

令和2年度二回目となる市町村担当者会議が10月21(水)、5市町村ご担当8名の出席のもと、拠点センターにて開催されました。各ご担当には、入室時の検温、手の消毒を行っていただき、また部屋の換気を常時行い、新型コロナウイルス感染症対策を行いました。

まず、杉原副センター長より、新しくご担当になられた方もおられることから、拠点センターの設立の経緯、センターの人員配置等について説明し、続いて厚生労働省の在宅医療・介護連携事業の手引きに記された8つの事業区分に沿い、今年度上半期の活動実績の報告がなされた。また各ご担当に令和3年2月末までに各市町村において次年度に行いたい事業を提案して欲しいとの要望をお伝えした。

白河市のご担当からは、来年度の予算編成がこの11月から始まり、5市町村で65歳以上の人口割で予算を出し、白河市でまとめ各町村に決済をもらう形になるので、早急に令和3年度の予算案を出していただきたいとの要請があった。

次回の市町村担当者会議は、令和3年2月を予定することとなりました。



ACPコアメンバーグループワーク

第42回ACP(アドバンス・ケア・プランニング)しらかわコアメンバーによるグループワークが9月14日(月)16:30より白河地域在宅医療拠点センターにて新型コロナウイルス感染予防対策のもと開催されました。

まず、拠点センターの杉原副センター長より、特養・老健の出前講座の進捗状況の報告があり、9月2日(水)に行われた総合社会福祉施設太陽の国様では、主任看護師の方を中心に19名の方が参加され、看取りとACPIについての講義の後、もしバナゲームが行われたとの説明がありました。続いて、令和2年11月30日(月)開催予定の市民公開講座『人生100年時代！－安心して生きるコツー』の内容について説明の後、寸劇のシナリオの最終読み合わせが行われました。寸劇のリハーサルは11月16日(月)に行われます。

第43回 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)しらかわコアメンバーによるグループワークが10月19日(月)16:30より白河地域在宅医療拠点センターにて新型コロナウイルス感染予防対策のもと開催されました。

今回は、令和2年11月30日(月)開催予定の市民公開講座『人生100年時代！－安心して生きるコツー』の演技指導をお願いしている、しらかわ演劇塾の和知健明 副代表にも参加いただき、寸劇のシナリオに沿い、参加コアメンバーによるプレリハーサルが行われました。プレリハーサルでは、和知副代表より、場面毎の演技指導が入り、舞台雰囲気満載のグループワーク(稽古)となり、参加メンバー全員が課題を共有することが出来、よいプレリハーサルとなりました。

リハーサルは、コミネスの練習室をお借りして、11月16日(月)行うこととなり、それまでに各メンバーが今回の演技指導に沿い、自己修正を行い臨むように和知 副代表より指示がありました。

出前講座

社会福祉施設太陽の国で ACP 出前講座が9月2日(水)開催されました

社会福祉施設太陽の国の介護職員の方々に、福島県社会福祉事業団管理センターで ACP 出前講座が開催され、19名の介護職員の方々が参加されました。講師は拠点センター顧問の穂積彰一医師が務め、グループワークでは ACP コアメンバー6名がファシリテーターを務めました。講座では、穂積医師よりまず「看取り」の意義について説明があり、続いて、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは何か、なぜ必要か、ACP の留意点等の説明がなされ、「チーム ACP しらかわ」のビジョンについても説明がありました。

講義に続いて、グループワークが行われ、人生の最後に自分がどうありたいかが書かれたトランプゲーム“もしバナゲーム”が4つのグループに分かれて行われました。講座終了後のアンケートでは、施設業務に今日の知識を活かしていきたい、自分や家族と ACP について話せる機会を持ちたいなどの意見・感想が寄せられました。



9月25日(金)あったかサロン昭和町(昭和町自治会館)にて、9月25日(金)出前講座が開催されました。

講師に介護老人保健施設むろろぎの園 施設長 風岡 都先生をお招きをして出前講座が開催されました。講座には地域住民・サポーターの方々21名が参加されました。

冒頭、白河地域在宅医療拠点センターの杉原常夫副センターより、拠点センターの仕事内容と、11月30日(いい看取り・看取られ)に開催予定の市民講座「人生100年時代ー安心して生きるコツー」の案内がされました。

講座は「みんなのリハビリ体操～運動の大切さを知る～」というテーマで、運動の効果や、運動に大切な4つのポイント(頻度・強度・持続時間・種類)などについて説明がなされました。講座では自宅で手軽にできる運動について紹介があり、運動は参加者全員で行いました。講師の先生のパワフルかつユーモアのある講座は参加者の笑いも誘い、終始、和やかな雰囲気の中で行われました。

